

A 210mm

B 210mm



Doctors' Introduction

耳原総合病院医師紹介

内科 松田 友彦

内科4年目医師の松田友彦と申します。内科病棟、内科総合外来で勤務しております。一般内科の研修中であり、現在特に専門があるわけではありませんが、患者様のいろいろな訴えや悩みに対応できるよう毎日、研鑽を積んでいます。

さて、皆様は病気というと「身体」の不調や病気のことをまずは思い浮かべられる方が多いと思います。しかし「身体」が不調になれば落ち込んだり、憂鬱になったり元気がなくなったりと「心」の不調を感じることは誰にでも経験があると思います。実際、内科総合外来、救急外来、病棟での日々の診療で、そのような患者様が多いことを感じることが多いです。「身体」の不調は生活を調整すること(安静休養すること、不養生な生活を見直すこと)、薬を飲むこと、点滴を受けること、手術を受けることなどで治療でき、それと



ともに「心」の不調がとれていくことが多いでしょう。しかし、「病は気から」という言葉にあるように「心」の調子が「身体」の不調や回復を左右することも実際によくあることです。

「身体」の不調だけでなく「心」の不調に対しても、薬や言葉で患者様の不調が少しでも軽くできるようになればと常々感じており、それこそが私の目指している医師です。

まだ研修中ではありますが、患者様の「身体」の治療だけでなく「心」を言葉でも治療できるような医師になれるように毎日がんばっていきますので、どうぞこれからもよろしくお願ひいたします。

耳原総合病院 地域医療室

直通電話 072-241-0324
直通FAX 072-241-0208

■「診察・入院申込書」「検査申込書」をFAXいただくか、お電話でご予約をお取りいたします。

※折り返しFAXにて予約票をお送り致します。

■予約当日、患者様が受診の際にご持参いただくもの

①保険証、②診療情報提供書、③上記予約票

※上記の3点をご持参いただくよう、患者様にお伝えください。



■発行人/松本久 ■発行/医療法人 同仁会 耳原総合病院 地域医療室
〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465番地

TEL 072-241-0501 (代表) TEL 072-241-0324 (直通)

URL <http://www.mimihara.or.jp/sogo/>

耳原総合病院の基本方針は
「すべての方に24時間365日、質の高い医療を地域と共に提供し続けること」です



耳原総合病院機関紙
VOL. 106
2011.1.January

耳原総合病院の理念

耳原総合病院はこんな医療をめざしています

- ♥安全、安心、信頼の医療
- ♥無差別、平等の医療
- ♥患者負担の少ない医療
- ♥地域とともに歩む専門職の育成



新年あけまして
おめでとうございます。



耳原総合病院 病院長
松本 久
まつ もと ひさし

当院のER受診患者様の中で、初診時HbA1cが10を超える患者数が、H20年度までは年間7,8人で推移していたのが、H21年度は42人に急増していました。そのうちの30名(71%)が過去にどこかの病院で治療歴ありでした。多忙さや貧困が原因で医療が遠のいています。まさに貧困と健康格差はまだまだ拡大方向にあります。政府は「健康大国戦略」を打ち出しました。医療を産業としてとらえ、海外からの需要(検診や高度先進医療)を取り込み、医療で国の収益を増やすというものです。その最たるもののが「医療ツーリズム」です。いわゆる「医療を受ける目的で他の国へ渡航すること」を意味する、医療ツーリズムの導入は、医療の倫理性、安全性を脅かすのみならず、混合診療容認による公的医療保険の縮小と、商業主義による医療の公平性を損ない、国民皆保険制度を崩すものです。また、医師不足が叫ばれる中で、貴重な医師のマンパワーをこのような分野に投入するのはもってのほかです。

さて、このような中で、私たちは今年も地域医療を守り推進するために頑張る所存です。新病院建設計画を作成中です。耐震・アメニティー改善のみな

らず、地域医療連携をさらに進める予定です。開放病床や地域医療連携室の改善をはじめ、勉強会や症例検討会などもさらに活発にしてゆく所存です。また、貧困・健康格差が進行する中で、ソーシャルワーカー(SW)の医療相談などを必要とする患者様も増加すると思われます。診療所で対応が難しい場合は当院のSWにご相談ください。地域に開かれたSWとしてご支援ができればと思います。

今後とも、患者様と地域の立場に立った医療連携を進めてまいりましょう。本年もよろしくお願ひいたします。

